

# 「地区街づくりの会」参加者を募集します！

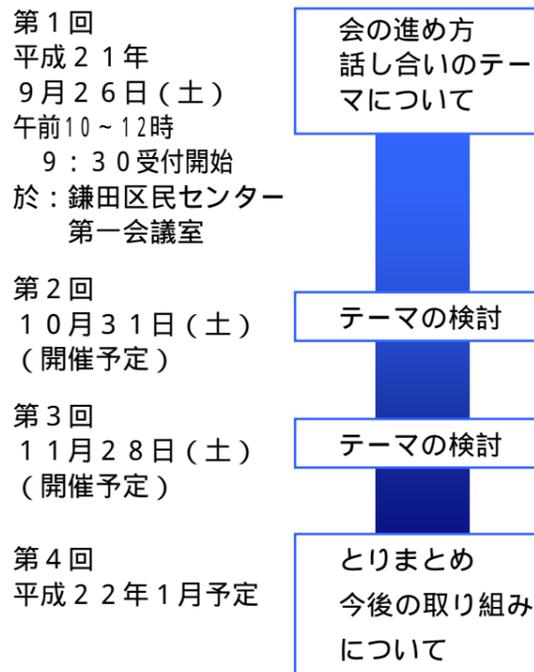
## 「地区街づくりの会」の進め方

- 「地区街づくりの会」では、地区周辺の将来の街づくりに向けて、街づくりを検討するうえで必要となるテーマを設定し、ご議論いただきます。  
(本年度は概ね月1回、4回程度開催予定)

### 【検討テーマの例】

- 安全・安心な街づくり(防災・防犯の視点から)
- 誰もが移動しやすい街づくり(少子高齢社会における公共交通網、道路網等に関する視点から)
- 生活環境の心地良い街づくり(土地利用、地域の資源及び生活環境の視点から)

皆様にご議論いただくテーマについては第1回の「地区街づくりの会」で検討します。  
第2回目以降の日程は予定です。なお、第1回の詳細については参加登録いただいた方に後日連絡いたします。



## 次のような方を募集します！

- 検討エリア(宇奈根三丁目、大蔵五・六丁目、喜多見三・五・六・七丁目の各一部)に居住、在勤あるいは土地建物の権利を有する方 中面(P.2~3参照)
- 地区街づくり方針を作成するにあたり、東名ジャンクション整備を契機とした今後の街づくりのあり方を検討するという「地区街づくりの会」の目的に賛同いただける方。
- 他の参加メンバーと協調し、前向きな思考で率直かつ具体的に発言いただける方。
- 「地区街づくりの会」に継続的に参加する意思がある方。
- 中立的な立場である進行役の指示を尊重し、円滑な進行にご協力いただける方。

## 参加は事前登録制です！

- 上記の各事項に同意いただいた上で、同封の応募用紙に必要事項を記入し、下記応募先へ郵送(窓口への直接持参も可)またはFAXでご応募ください。

### 応募先・問合せ先

世田谷区砧総合支所街づくり課 (担当: かいづ 海津・杉岡)  
【住所】〒157-8501 世田谷区成城6-2-1  
【電話】3482-1301 【FAX】3482-1471

### 応募締め切り

平成21年9月10日(木)消印、FAXの場合は午後5時必着

参加登録されたご本人のみの参加とさせていただきます。  
会場の都合により参加のご希望に添えない場合がありますのであらかじめご了承ください  
応募に関わる郵送・通信費と街づくりの会に参加する際の交通費は、参加者によりご負担願います。

## 東名ジャンクション周辺地区

# 街づくりニュース

創刊号

平成21年8月24日 発行: 世田谷区砧総合支所街づくり課

## 東名ジャンクションの整備を契機とした街づくりが始まります！

平素より世田谷区の街づくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
東京外かく環状道路(以下「外環」といいます。)のうち、関越道~東名高速間については、平成21年5月29日に事業化され、今後は昨年東名ジャンクション周辺地域で開催された地域課題検討会などで頂いた意見を踏まえ国と都がとりまとめた「対応の方針」に基づき、地域の皆様のご意見を伺いながら国により整備が進められていくこととなりました。  
これを受け、区では、外環と東名高速道路が接続する東名ジャンクション周辺地区(地区の範囲は中面(P.2~3)の検討エリアを参照ください)において、地区にお住まいの皆様とともに地区の将来のあり方について検討を進めていきたいと考えております。



## 「地区街づくりの会」を開催します！

地区にお住まいの皆様とともに地区の将来のあり方について検討を進めるため、「地区街づくりの会」を設置し、街づくりに関するテーマについてご議論いただきながら地区の街づくり方針を検討してまいります。

このため、「地区街づくりの会」へご参加いただける地区の方を募集いたします。詳細は裏面(P.4)をご覧ください。

なお、「地区街づくりの会」での検討内容は、東名ジャンクション周辺の将来の街のあり方を検討するものであり、ジャンクション本体の整備の是非や整備手法の検討を行うものではありません。

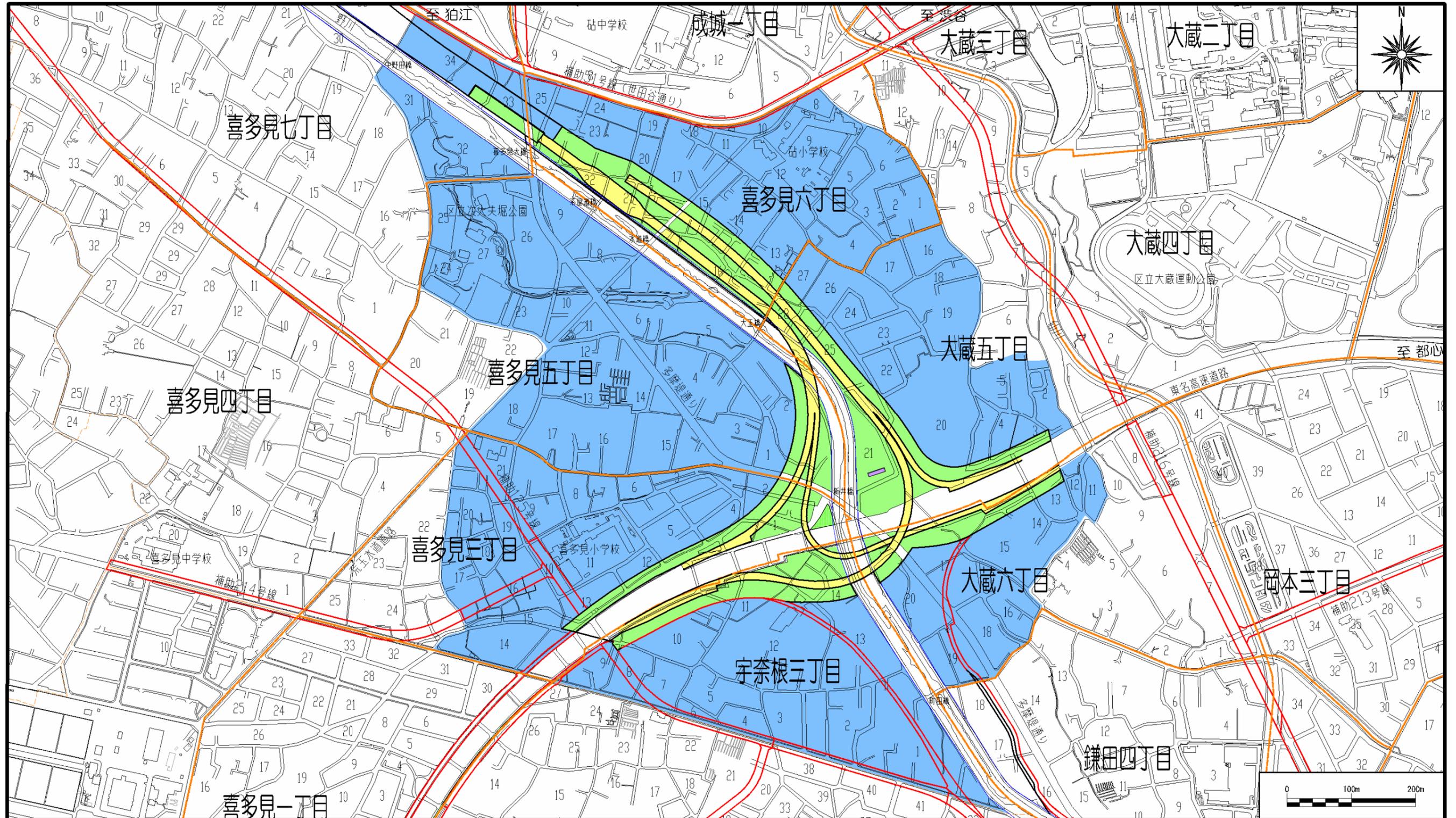
### 外環(関越道~東名高速道間)とは?

- 「外環」は、都心から約15kmの圏域を環状に連絡する延長約85kmの道路です。関越道~東名高速間については、平成19年4月に高架式から地下方式へ計画が変更されました。



# 検討エリア

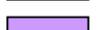
宇奈根三丁目（1～14街区） 大蔵五丁目（2～5、16～28街区） 大蔵六丁目（10～20街区）  
 喜多見三丁目（1～21街区） 喜多見五丁目（1～18、23～27街区） 喜多見六丁目（1～6、8～25街区） 喜多見七丁目（31～34街区）



## 本図について

1. 本図は整備計画が策定された外環（関越道～東名高速）の地上部の計画範囲を現況の地形図に重ね合わせて作成し、今回の検討対象エリアを表示してあります。また、外環以外に、周辺の都市計画道路を赤色の線で図示しています。
2. 本図は都市計画上の権利制限の範囲、用地買収の区域、区分地上権設定の区域、大深度法適用区域を示すものではありません。
3. 外環の整備に伴い付け替えが必要となる道路については、今後、検討が進められます。

## 凡例

-  外環の地上部の計画範囲
-  地表部の路面（連結路）
-  地表部のその他の施設（環境施設帯等）
-  換気所（地表部）
-  現在の都市計画道路

# 今後の街づくりの進め方

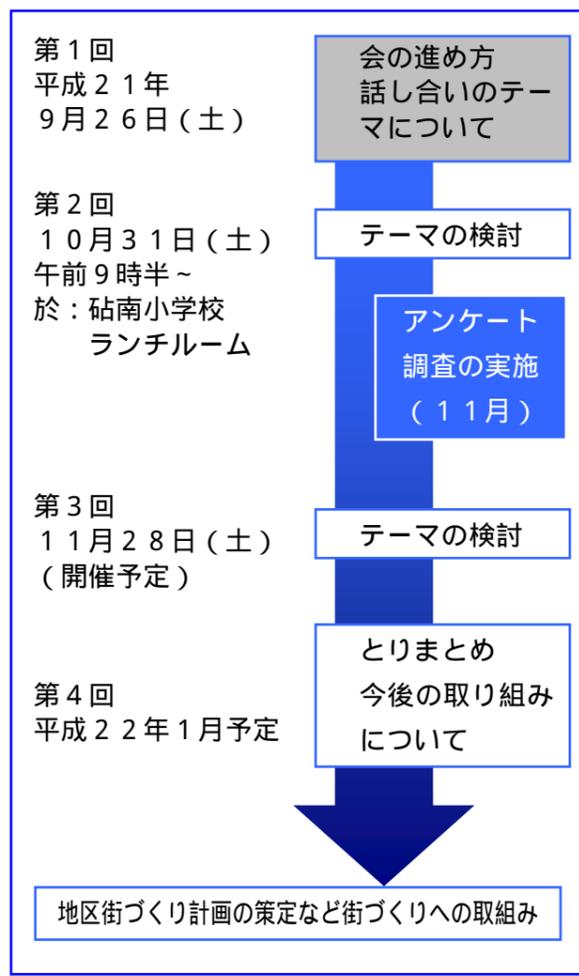
## 今後の街づくりの進め方

・「地区街づくりの会」では、地区周辺の将来の街づくりに向けて、街づくりを検討するうえで必要となるテーマを設定し、ご議論いただきます。  
(本年度は概ね月1回、4回程度開催予定)

### 【次回以降の検討テーマ】

- 第2回検討予定  
生活環境の心地良い街づくり(土地利用、地域の資源及び生活環境の視点から)  
地区の元気を支える街づくり(地域の産業(農業・工業)の視点から)
- 第3回検討予定  
誰もが移動しやすい街づくり(少子高齢社会における公共交通網、道路網等に関する視点から) ほか

第3回目以降の日程は予定です。なお、第2回の詳細については参加登録いただいた方に後日連絡いたします。  
街づくりの会の新規会員募集は行っておりませんが、会を傍聴することは可能です。傍聴を希望される方は、当日会場へお越しください。(人数が多数になった場合はご入場いただけない可能性もありますがご了承ください。)



# 街づくりアンケート調査にご協力ください！！

「地区街づくりの会」に参加いただいている方はもちろん、より多くの方から地区の街づくりについて、お考えやご意見を伺うため、「地区街づくりアンケート」調査を11月に実施します。  
今回実施する「地区街づくりアンケート」は、実際に地区にお住まいの皆さまや土地・建物を所有されている皆さまが、日頃より地区の現状や将来についてどのようなお考えをお持ちなのかを把握することを目的としています。  
地区に権利を有する全ての方を対象として、少しでも多くの方のご意見を伺い、地区の街づくりに反映していきたいと考えておりますので、是非ご回答をお寄せください。ご協力よろしくお願いたします。

**街づくりに関するご意見・お問合せ先**

世田谷区砧総合支所街づくり課 (担当: 海津・笹見・杉岡)

【住所】〒157-8501 世田谷区成城6-2-1

【電話】3482-1301 【FAX】3482-1471

# 街づくりニュース

第2号

平成21年10月26日 発行: 世田谷区砧総合支所街づくり課

## 『第1回 東名ジャンクション周辺地区 街づくりの会』を開催しました！

平素より世田谷区の街づくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
『東名ジャンクション周辺地区街づくりニュース創刊号』において、『東名ジャンクション周辺地区街づくりの会(以下、『地区街づくりの会』といいます。)]への参加を募集したところ、67名の方のご応募をいただきました。  
今回ご応募いただいた方、皆さまに地区街づくりの会の会員となっていただくこととなりました。



平成21年9月26日(土)の午前中に、『第1回 地区街づくりの会』を開催しました。  
当日は、地区街づくりの会の設立の趣旨及び地区の概況について事務局から説明したあと、各テーブルに分かれて地区の課題と検討したいテーマについて皆さまで意見交換を行いました。(皆さまからのご意見等はP2~をご覧ください)

### 主な説明内容

**Point1** 『東京外かく環状道路(外環)』の整備を契機として、東名ジャンクション周辺地区の将来の街づくりのあり方について検討します

「地区街づくりの会」は、平成21年5月に事業化された外環の整備を契機として、東名ジャンクション周辺地区の将来の街づくりのあり方を検討するために設立した会です。  
今年度は、ジャンクションの整備による地区の変化を踏まえながら、街づくりのあり方について、いくつか検討テーマを設け、各テーマに関する地区の課題と課題への対応策についてご検討いただく予定です。(ジャンクション本体の整備の是非や整備手法の検討を行うものではありません)

**Point2** 東名ジャンクション周辺地区では、土地地区画整理事業を施行すべき区域に指定されているなど様々な規制やルールが決められています

東名ジャンクション周辺地区では、都市計画法における用途地域などの規制のほか、土地地区画整理事業を施行すべき区域の指定や、国分寺崖線の保全を主な目的とした風致地区制度や区の『みどりとみずの基本計画』により地区内で建物を建築する際には多くのルールがあります。

土地地区画整理事業を施行すべき区域: 土地地区画整理事業を進めることで、道路や公園等の都市基盤の整備を推進し、良好な住宅地づくりを進める区域

# 第1回 地区街づくりの会の様子をご紹介します

## 全体での意見交換

### ご意見等

- ・外環の整備が中止になった場合、この会で検討する内容は無駄になってしまわないのか。
- ・外環の完成予想図のようなものはないのか。ジャンクションができあがることで地区のイメージは大きく変わる。議論するうえでイメージが必要だ。



### 区の考え

- ・今回の街づくりについては、東名ジャンクションの整備がひとつのきっかけとなりました。今検討している地区はもともと街づくりを行うべき地区であり、整備の有無に関わらず進めてまいりたいと考えています。
- ・外環の整備方法については、現段階のものは提示できませんが、まだ決定ではなく、今後の進め方を含め国へ情報提供を求めているところです。なお、国から情報がほしい、皆さまに提供したいと考えています。



## 各班で寄せられたご意見等

当日は、無作為に5つの班に分かれていただき、班ごとに地区の課題とよいところ、今後検討していきたいテーマについて意見交換を行いました。

検討テーマは 安全・安心な街づくり、誰もが移動しやすい街づくり、生活環境の心地よい街づくり、地区の元気を支える街づくりの大きく4つに集約することができました。

### 地区の課題と検討したいテーマ

#### 1班

1. 安全・安心な街づくり  
4年前に集中豪雨・床上浸水被害があった。  
国分寺崖線見学コースになっている道路では車の規制が必要
2. 誰もが移動しやすい街づくり  
外環道路の影響がでないように生活道路をきちんと整備すべき
3. 生活環境の心地よい街づくり  
野川の「カワセミ」の暮らす環境を後世に残していきたい  
緑豊かな国分寺崖線の育成・保存  
農地転用が進み、農地が減少
4. 地区の元気を支える街づくり  
今の生業を継続できるような街づくり  
生活関連（生鮮食品・飲食店等）の店舗が少ない
5. その他  
土地利用のあり方を考えていくべき（用途地域の変更等）



### 地区の課題と検討したいテーマ

#### 2班

1. 安全・安心な街づくり  
消防自動車、緊急車両が通行できる道路整備が必要である
2. 誰もが移動しやすい街づくり  
道路、橋の位置が変わっても今より良い環境であって欲しい
3. 生活環境の心地よい街づくり  
緑に囲まれ、川面に鳥たちが棲む環境を次世代に残したい  
僅かではあるが、極力、農地を残してもらいたい  
(緑の残し方の工夫)
4. 地区の元気を支える街づくり  
高いところにあるジャンクションの下の利用は、体育館等地元民に必要な施設が欲しい  
生活に必要な物品を買える店が少ない



### 地区の課題と検討したいテーマ

#### 3班

2. 誰もが移動しやすい街づくり  
バス停まで遠い。高齢化が進んで、バスの利用が便利になることが益々大切になる  
分断される地域をつなげるような施設・架け橋・バス路線を新たにつくるべき
3. 生活環境の心地よい街づくり  
四季折々に自然の移り変わりを感じることのできる地域、野川べりの野趣万々の地  
生産緑地がなくなってしまうことが心配
4. 地区の元気を支える街づくり  
営業継続が心配



### 地区の課題と検討したいテーマ

#### 4班

1. 安全・安心な街づくり  
生活道路の安全性
2. 誰もが移動しやすい街づくり  
狭あい道路  
交通の利便性（車・道路・公共交通）
3. 生活環境の心地よい街づくり  
緑の保全

1～3 ソフトとハードによる良い街の実現



### 地区の課題と検討したいテーマ

#### 5班

2. 誰もが移動しやすい街づくり  
あまり優先順位は高くないが、地域の利便性の向上（買い物・交通）
3. 生活環境の心地よい街づくり  
子供たちに残せる魅力あるふるさとづくり（蛭・鮎の復活、まつり）  
子供たちの多さと地域のコミュニティを大事にしたい
4. 地区の元気を支える街づくり  
畑と直売所（土と新鮮な野菜）があり、直売所で安心してものが買える



# 今後の街づくりの進め方

## 今後の街づくりの進め方

・「地区街づくりの会」では、地区周辺の将来の街づくりに向けて、街づくりを検討するうえで必要となるテーマを設定し、ご議論いただいています。(本年度4回程度開催予定)

### 【次回以降の取組み】

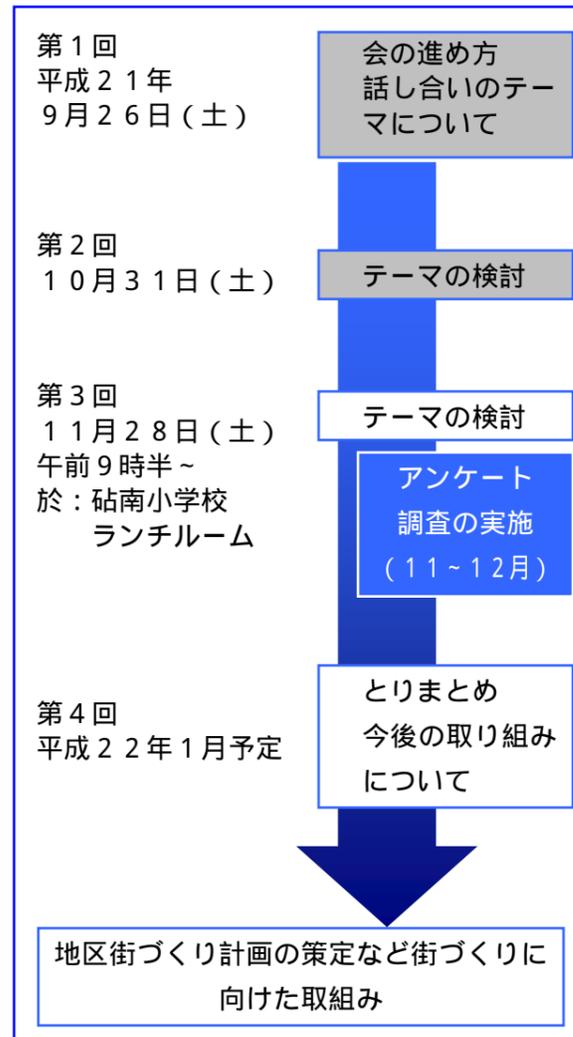
#### 第3回検討予定

安全・安心の街づくり(防災・防犯の視点から)  
誰もが移動しやすい街づくり(少子高齢社会における公共交通網、道路網等に関する視点から)

#### 第4回検討予定

これまで検討してきた地区の現況と課題、テーマ別の将来の街づくりのあり方をもとに地区街づくり方針案として取りまとめます。

第4回目の開催は来年1月を予定しています。日程等決まり次第、参加登録いただいた方に連絡いたします。街づくりの会の新規会員募集は行っておりませんが、会を傍聴することは可能です。傍聴を希望される方は、当日会場へお越しください。(人数が多数になった場合はご入場いただけない可能性もありますがご了承ください。)



# 街づくりアンケート調査にご協力ください!!

「地区街づくりの会」に参加いただいている方はもちろん、より多くの方から地区の街づくりについて、お考えやご意見を伺うため、「地区街づくりアンケート」調査を実施します。

調査票は今回のニュースとともにお手元にお届けしています。地区に権利を有する全ての方を対象に、地区の課題、目指すべき地区の将来像、実現のための方策などについて、多くの方のご意見を伺い地区の街づくりに反映していきたいと考えております。

ご協力よろしくお願いたします。

## 街づくりに関するご意見・お問合せ先

世田谷区砧総合支所街づくり課 (担当: かいづ 海津・笹見・杉岡)  
【住所】〒157-8501 世田谷区成城6-2-1  
【電話】3482-1301 【FAX】3482-1471



## 「第2回 東名ジャンクション周辺地区 街づくりの会」を開催しました!

平素より世田谷区の街づくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

去る平成21年10月31日(土)の午前中に、『第2回 東名ジャンクション周辺地区街づくりの会』を開催しました。

当日は、地区街づくりの会の設立の趣旨について事務局から説明したあと、各テーブルに分かれて『生活環境の心地よい街づくり』、『地区の元気を支える街づくり』を検討テーマに地区の課題の再整理、地区の目指すべき将来像、将来像を実現するための方策について意見交換を行いました。(各テーブルでの意見交換の様子はP2~をご覧ください)



### 主な説明内容 ……地区の街づくりに対する区の考え

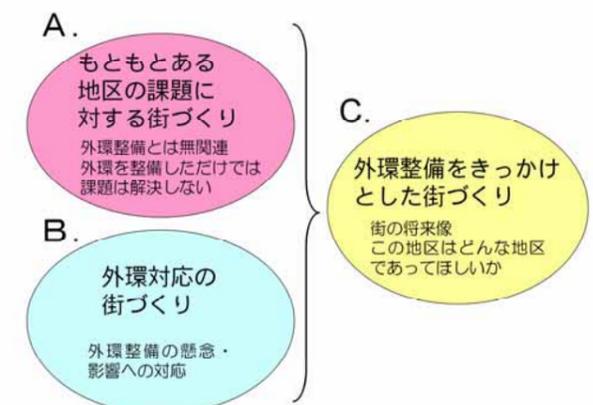
**Point** 『地区街づくりの会』は、東名ジャンクション周辺地区の将来の街づくりのあり方について検討する会です。

皆さまがお住まいの地区は、以前より街づくりの検討が必要な地区と考えられていました。そのようななか、平成21年5月に外環整備が事業化されました。これにより、地区の街づくりへの機運が高まったと考えられます。

そこで、もともと地区が抱えている課題について整理し、課題を解決するための方策を検討しながら、地区の将来の街づくりのあり方について、皆さまとともに検討する場として『地区街づくりの会』を設立しました。

なお、『地区街づくりの会』での検討が外環の事業推進につながるものではありません。また、『地区街づくりの会』では、ジャンクション本体の整備の是非・整備手法の検討は行いません。

### 街づくりの会で検討する範囲



## 第2回 地区街づくりの会の様子をご紹介します

### 各班で寄せられた主なご意見等

今回の検討テーマは『生活環境の心地よい街づくり』と『地区の元気を支える街づくり』です。前回と同じ5つの班に分かれていただき、班ごとに各テーマのもと、課題の整理、将来あるべき姿、あるべき姿を実現するための具体的な方策・アイデアについて意見交換を行いました。

### 検討テーマ：生活環境の心地よい街づくり

#### 地区のよいところ（○）・課題（▲）

- 静かな環境・緑と小鳥のさえずりなどの自然
- 農地が残っている
- 近隣との連携感が保たれたコミュニティ
- 農地の転用（駐車場化）が進み農地が減少
- ゴミ捨てなどモラル・マナー
- 裏道（道路幅員狭小）での抜け道利用
- 交通量増加による大気汚染
- バスなど交通不便

#### 目指すべき地区の将来像

- ・田舎的な風景が残った街
- ・自然環境の豊かな街
- ・近所で助け合える街
- ・粉塵、排気ガスが集まってくることはない街
- ・年をとっても住み続けられる街

#### 将来像を実現するための方策・アイデア

- ・緑を増やすための助成制度・支援策
- ・外環の上部利用（屋上緑化・公園等）
- ・敷地規模の設定（分割防止）
- ・野川の整備による遊び場・憩いの場づくり
- ・緑被率の設定
- ・裏道の一方通行化
- ・公共交通機関の整備（自家用車の代わり）
- ・地産地消



### 検討テーマ：地区の元気を支える街づくり

#### 地区のよいところ（○）・課題（▲）

- 生産緑地があり新鮮な野菜が買える
- 昔ながらの文化が残っている
- 町内会活動に参加しない人が増えた
- 地区内の事業所が減少している
- 地区内の農地が減少している
- 商店（日用品）が集積していない
- 工場周辺のうるおいがたりない

#### 目指すべき地区の将来像

- ・住宅地と農業が共存できる街
- ・昔ながらの農村文化が残っている街
- ・地域コミュニティの充実した街
- ・住宅地と小さな個店が調和した街
- ・今の生業を継続できる街づくり
- ・工業を守れる街

#### 将来像を実現するための方策・アイデア

- ・古い文化と緑を残すための相続税対策
- ・地区を意識し住民相互のつながりを深める
- ・子供たちが親しめる広場・市民農園の整備
- ・直売所の活性化（地元住民の利用増加）
- ・工業エリアの集積・緑化
- ・工業・商業のエリア（区域）を決める
- ・地域の足として循環バスの設定

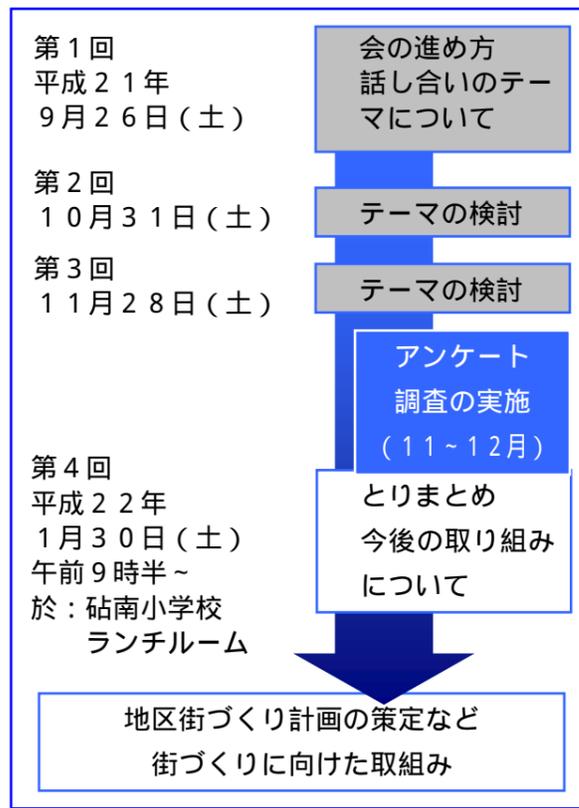


# 今後の街づくりの進め方

## 今後の街づくりの進め方

- 「地区街づくりの会」では、地区周辺の将来の街づくりに向けて、街づくりを検討するうえで必要となるテーマを設定し、ご議論いただきました。
- 次回の第4回街づくりの会では、これまでご議論いただいた内容を整理し、地区の将来のあり方等について、会としての街づくり方針案を取りまとめます。

街づくりの会の新規会員募集は行っておりませんが、会を傍聴することは可能です。傍聴を希望される方は、当日会場へお越しください。(人数が多数になった場合はご入場いただけない可能性もありますがご了承ください。)

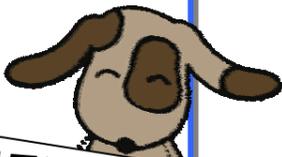


地域の方と地域をよくするためのコミュニケーションが取れる良い機会となった。今後も何かしらの形で継続することも検討してほしい。また、ここで出た皆さんの意見が反映されていく過程を示してほしい。今回の取り組みを絶対に無駄にしないでほしい。

街づくりのことを考える上で、外環のことが中心となってしまうが、子供たちの将来を考えていきたい。

街づくりは、道路づくりだけでなく、道路建設に伴う自然環境、景観への影響、公害など、ハード、ソフトあわせて考えていきたい。

いろいろな意見やアイデアがあっても外環の計画の方向性が見えないことがネックとなっており、道路の話は議論が深まらない。



地区街づくりの会に参加して... (参加者の感想シートより)

**街づくりに関するご意見・お問合せ先**  
 世田谷区砧総合支所街づくり課 (担当: かいづ 海津・笹見・杉岡)  
 【住所】〒157-8501 世田谷区成城6-2-1  
 【電話】3482-1301 【FAX】3482-1471



# 東名ジャンクション周辺地区

# 街づくりニュース

第4号

平成21年12月25日 発行: 世田谷区砧総合支所街づくり課

## 「第3回 東名ジャンクション周辺地区 街づくりの会」を開催しました!

平素より世田谷区の街づくりにご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

去る平成21年11月28日(土)の午前中に、『第3回 東名ジャンクション周辺地区街づくりの会』を開催しました。

当日は、20人の方に参加いただき、テーブルに分かれて意見交換を行っていただきました。今回の検討テーマは『安全・安心な街づくり』、『誰もが移動しやすい街づくり』でした。これらのテーマに関して、地区の課題の再整理、地区の目指すべき将来像、将来像を実現するための方策について活発に議論を交わしていただきました。(各テーブルでの意見交換の様子はP.2~3をご覧ください)



## 街づくりアンケート調査へのご協力ありがとうございました!!

11月下旬から12月初旬にかけて、「地区街づくりの会」に参加いただいている方はもちろん、より多くの方から地区の街づくりについて、お考えやご意見を伺うため、「地区街づくりアンケート」調査を実施しました。

今回お寄せいただいたご意見等もあわせて、地区の街づくりに反映させていきたいと考えております。

なお、アンケートの結果の概要については、次号、『街づくりニュース第5号』においてお知らせいたします。

【回収状況】(12/21現在)  
 配布: 3,107通(地区外権利者含む)  
 回収: 559通  
 回収率: 18.0%

調査項目	そのうち	賛成	賛成/反対	反対	不明
1. 地区の課題について	1	2	3	4	5
2. 安全・安心な街づくりについて	1	2	3	4	5
3. 誰もが移動しやすい街づくりについて	1	2	3	4	5
4. 自然環境・景観について	1	2	3	4	5
5. 公共施設・サービスについて	1	2	3	4	5
6. 子育て・子育て支援について	1	2	3	4	5
7. 高齢者の生活について	1	2	3	4	5
8. その他	1	2	3	4	5



# 第3回 地区街づくりの会の様子をご紹介します

## 第3回検討テーマ①：安全・安心な街づくり



こうしたらどうだろう?

地図を見ながら  
意見交換



このようなアイデアが  
できました

各グループの  
検討結果を  
皆さんで共有

### 地区のよいところ (○) ・課題 (▲)

- 地元消防団が活躍している
- 農地が多く災害時に避難しやすい
- 近隣との連携感が保たれたコミュニティ
- 電柱が道を狭くする反面、人の安全を確保
- 狭い道路が多く消防車が侵入できない
- 地区内に死角がある(事件が発生)
- 狭い道で通過交通が多い
- 自転車のマナーが悪い

### 目指すべき地区の将来像

- 安全安心に暮らせる街
- ボランティア精神に基づくよい街
- 安心して子育てできる街
- 通過交通のない安心な街

### 将来像を実現するための方策・アイデア

- 狭あい道路の改善(幅員5~6m化)
- 交差点に隅切りの設置(見通し確保)
- 電線の地中化の検討
- 歩行者・車の通る道のメリハリをつける
- 子供たちを地域で守る仕組み(パトロール)
- 防犯カメラの設置(助成等を含めた検討)
- 自転車マナー教室の実施(全ての利用者対象)
- 取り掛かれるものから少しずつただちに行う

続いて・・・

## 第3回検討テーマ②：誰もが移動しやすい街づくり



普段歩いているとね・・・

日頃感じていること  
等について意見交換

通学路なんだけど、交通  
量が・・・

この点が重要だという  
意見ができました

各グループの  
検討結果を  
皆さんで共有

第3回街づくりの会の検討テーマは『安全・安心な街づくり』と『誰もが移動しやすい街づくり』です。グループに分かれて、テーマごとに、課題の整理、将来あるべき姿、あるべき姿を実現するための具体的な方策・アイデアについて意見交換を行いました。(紙面の都合上ご意見の一部の紹介とさせていただきます)



### 地区のよいところ (○) ・課題 (▲)

- 野川の管理用通路(散歩によい)
- バス路線が便利
- 歩道が少ない
- 車イス・ベビーカーが通行しにくい
- 地区内の幹線道路が未整備
- 通学路の安全性確保が必要

### 目指すべき地区の将来像

- 誰もが安全に通行できる道路がある街
- 高齢者や車イスが移動しやすい街
- 行き止まりのない街
- 地域内の歩行者ネットワークが確立した街

### 将来像を実現するための方策・アイデア

- 歩道のない狭い道路の白線塗布
- 狭い道路を通行できるミニバスの運行
- 公共交通の定時制確保
- バス優先道路の設置
- 公園等をつなぐ散歩ネットワーク
- カーシェアリング(渋滞緩和対策として)
- 地域外へのアクセス(外環バス停の設置検討)